
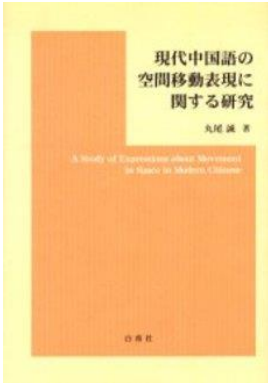


研究者総覧：丸尾 誠 (MARUO, Makoto)

氏名	丸尾 誠 (MARUO, Makoto)	
職名	教授	
所属講座	国際多元文化専攻東アジア言語文化講座	
学位（専攻分野）	博士（文学）・名古屋大学	
メールアドレス	maruo@lang.nagoya-u.ac.jp	
個人のホームページ	http://www.lang.nagoya-u.ac.jp/~maruo/	
研究分野	中国語学	
	現代中国語文法	
	中国語教育	
現在の研究テーマ	方向補語	
所属学会	日本中国語学会	
	中国語教育学会	
	世界漢語教学学会	
主要著書・論文	『現代中国語の空間移動表現に関する研究』, 白帝社, 2005年 (全280頁)	
	『基礎から発展まで よくわかる中国語文法』, アスク出版, 2010年 (全308頁)	
	〈關於存在句句首的介詞“在”〉, 《日本現代漢語語法研究論文選》, 北京語言大学出版社, pp.205-217, 2007年	
	「現代中国語にみられる空間認識」, 『言語』7月号, 大修館書店, pp.64-69, 2008年	
	「中国語の方向補語“出(来/去)”の表す意味」, 『日中言語対照研究論集』第12号, pp.91-106, 2010年	
自己紹介文	<p>私はこれまで、文中で中心的役割を果たす動詞、その中でもとくに「移動動詞」の用法分析を中心に、現代中国語の文法研究に取り組んできました。のちに考察の対象を「空間表現」という枠にまで広げて、「言語と認知との関連」という立場から、中国人の空間認識の言語事象への反映について、より合理的かつ包括的な解釈を目指すようになりました。今ではこの空間表現に</p>	 <p>『現代中国語の空間移動表現に関する研究』</p>

	<p>関する各種文法研究のテーマの中で、発話者の認識が最も顕著に反映された文法事象の1つである方向補語の派生義の分析を中心に、方向補語の各種用法に関する体系的な解釈を構築することを主な研究課題としています。</p> <p>趣味はドライブです。学生時代にはバイクが好きでよく友人とツーリングに行っていました。</p> <p>また、下記 URL にインタビュー記事が掲載されています。個人のホームページとあわせてご覧下さい。</p> <p>http://www.respo.provost.nagoya-u.ac.jp/pv_researchk.php?did=573</p>
<p>受験生へのメッセージ</p>	<p>これまでに指導した大学院生の研究テーマとしては、現代中国語文法、日中対照研究、中国語教授法などに関するものが挙げられます。</p> <p>大学院に入ると論文を執筆することが、皆さんの主な任務となります（私も日常生活において論文のことが片時も頭から離れることはありません）。執筆がうまくいかずに悩む日々が続くかもしれません。ただ、皆さんの先輩もそれを乗り越えていきました。その苦悩を克服して、論文が完成した際の喜びというのは何物にも代えがたいものがあります。是非自分でも実感してみてください。</p> <p>博士前期課程の学生には言語研究の面白さを知ってもらい、さらに新たな言語事実を発掘すべく、修士論文執筆後には後期課程に進学してもらいたいと思います。後期課程の学生には学会・研究会での口頭発表に加え、論文執筆・投稿と積極的に研究に取り組んでもらい、1日でも早く博士の学位を取得して活躍されることを願っています。</p> <p>最後に一言：常に「考える」という姿勢を持ち続けて下さい。</p>



『基礎から発展まで
よくわかる中国語文法』